



さくらちょうしょう

桜町小だより

「緑と笑顔がいっぱい桜町小」

児童数 334名

令和6年3月1日（金）



川口市立桜町(さくらちょう)小学校の現在

校長 小川 哲

さて、この度、本校の健康教育について、埼玉県教育委員会、川口市教育委員会から次の賞をいただきました。

- 埼玉県教育委員会
- 学校歯科保健優秀校
- 川口市教育委員会
- 学校保健優良校
- 学校歯科保健優良校



学校保健、食育といった分野では、家庭・地域・学校医・学校歯科医・学校薬剤師・鳩ヶ谷中学校区担当教職員・関係の皆様と、本校の担当教職員、児童保健委員会や給食委員会が連携し合い、「チーム桜町小」や「鳩ヶ谷中学校区学校保健委員会」として粛々と取り組んでまいりました。今回受賞という形でこれまでの取組を評価していただけたことをとても嬉しく思っています。特に、本校が力を入れている「歯科保健教育」は児童保健委員会の活躍はもちろんですが、児童一人一人の意識とご家庭の協力なくしては、子供たちの変容まで至らない分野ですので、関わってくださっている皆様に改めて感謝いたします。と同時に、自分の「歯」を大切にする子供たちを継続して育てていきたいと思えます。

また、令和3・4・5年度の3年間にわたって「心・体・人とのつながりを育む健康教育～主体的に運動に関わり、自己肯定感を高める体育的活動を通して～」と研究主題を設定し、主に体育授業の充実に取り組んでまいりました。今年度は、「実践の年」と位置付け、特別支援学級、1～6年の各学年1回の計7回の提案授業を実施し、研究の成果を児童の変容と授業の様子から全教職員で検証しながら、さらに充実させてまいりました。

<体育科の授業で大切にしてきたこと>

- ・運動との出会わせ方
 - ・子供にとって必要感のあるねらい、めあての立て方
 - ・線としてつながる単元計画、一単位時間の授業の流れ
 - ・ねらいに関するよい動きや話し合いを取り上げて全体で共有して、もう一度挑戦する機会を設定すること
 - ・夢中になって繰り返し運動できる教材づくり
 - ・授業にうるおいと勢いを与える教師行動
- などなど

今年度の新体力テストの結果でも、総合的にみると昨年度に引き続き、県・市の平均値を上回る結果となりました。これらについてもご家庭のご理解とご協力に感謝しております。

「学力」については、11月号に記したとおりです。

これからも子供たちががんばっている過程や伸びを子供たちと一緒に喜べる学校でありたいと思っています。また、その喜びを保護者・地域の皆様と共に行きたら大変うれしいです。令和5年度、最後の一ヶ月、桜町小学校、まだまだ伸びます！引き続きよろしくお願ひいたします。